

広島県

1. 商品名等

商品名	平和のお濃いクッキーとチーズケーキ	
	商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)
		<p>恒久平和の願いを込めたスイーツ「ピースーツ」という本校のオリジナルブランド商品の第5弾。「お濃い」とは、濃いめの抹茶を意味している。どちらも市販品に比べ、抹茶をふんだんに使用し、甘味と苦味が絶妙な抹茶味に仕上がっている。</p> <p>クッキーは10枚入り1,080円でノアの箱舟で平和の訪れを告げたハトをかたどり加えていたオリーブの色を表現している。チーズケーキは、丸型で平和の輪の広がりイメージし、4号1個入り1,944円。ヒロシマを訪れる外国人向けに英語表記を取り入れたインバウンド対応商品。</p>

2. 学校紹介

学校名	広島市立広島商業高等学校	電話	082-228-2481
住所	広島県広島市東区牛田新町一丁目1-1	FAX	082-222-0869
担当者	松尾一俊		
URL	http://www.hiroshima-syogyo-h.edu.city.hiroshima.jp/		
E-mail	sisyou-h@e.city.hiroshima.jp		
<p>平成22年度に「未来を拓く」ことを狙いとした学科「みらい商業科」を新設し、2年次より8コース(秘書, 販売, 観光, 情報企画, 情報処理, 金融, 経理, 進学)に分かれての学習を展開している。また、平成19年度より「平和貢献とビジネス活動」をコンセプトとした模擬株式会社広島市商ピースデパートを運営している。他校のデパートとの違いを明確にするため、平和に関する取り組みを積極的に行っている。これまで、姉妹校である長崎市立長崎商業高等学校と平和や商業に関する共同活動を行っている。利益の一部を広島や長崎の原爆資料館などの平和事業へ寄附を続けている。</p>			

3. 実施科目等

科目名	電子商取引	単位数	4単位
対象生徒	みらい商業科 情報企画コース3年生	担当教員数	2名

4. 予算関係(費用)

パッケージ制作費	約1,000円
サンプル制作費	約5,000円
商品説明書制作費	約3,000円
旅費交通費	約3,200円

5. 開発経緯等

被爆 74 年を迎えた今、原爆の悲惨さを語る継承者が少なくなっている。恒久平和を願う者としてこの現状に課題を感じていた。また、昨今の観光ブームにより、訪日外国人旅行客が増加している。グローバル社会、多様な社会の中で、いかにビジネスがあるべきかを探究するため、商品を開発するに至った。

「恒久平和を願ったお菓子」を通年のテーマとし、「ピース（平和）のお菓子（スイーツ）」から「ピーススイーツ」というブランド名を名付けた。本校の情報企画コースは、ネットショップ「広島市商ドットコム」を期間限定でオープンしている。常設ではないため、開店中に注目してもらい、アクセス数やコンバージョン率を上げるため、5年前から毎年1つ開発しているものである。

「平和」、「外国人向け」の意味を含めた商品とするため、授業内で何度も協議を重ねた。平和を表現するためには？日本の良さを理解してもらうには？と、マーケティングの知識を活用し、STPや製品計画等を行った結果、この度は第5弾として、「平和のお濃いクッキー」と「平和のお濃いチーズケーキ」の2つの商品開発を試みることにした。

地元企業である株式会社「茶の環」は、抹茶を強みとしている高級な商品を数多く開発し、取り扱っている。企業訪問し、コンセプトを説明した結果、協力を得ることができた。

時には来校していただき、授業の中で会社や商品、経営戦略、開発商品の講義もしていただいた。また、企業へも訪問し、店の雰囲気を感じながら、企業を経営する決意、商品に対する愛情、そして開発商品の商談を進めた。

価格についても、「お土産」の価格として許されるのはどのくらいかについても十分検討し、販売は実現した。ネットショップ運営中いくらかは売れたが、思ったようには伸びなかった。この一度だけで終わるのではなく、どう改良したらより売り上げも伸び、恒久平和の輪が広がるかについて、事後に協議を重ね、現在に至っている。

6. 販売形態・期間

④

本校生徒の運営するネットショップ「広島市商ドットコム」での販売
販売時期：令和元年 11 月 11 日（月）～12 月 1 日（日）
令和 2 年 2 月 10 日（月）～2 月 28 日（金）
毎年度 6 月、11 月、2 月に 3 週間限定でオープンしている。

7. 協力者等

④

株式会社 茶の環 様

8. 商標登録の有無

⑤

商品登録は行っていない。

9. 今後の課題・展望等

販路を拡大し、常時の販売に結び付けることやヒロシマを訪れた外国人旅行客向けの販売を計画
中。